

## 令和4年9月定例会 一般質問 上田井良二議員

※代表質問・一般質問の会議録より抜粋し掲載しております。（各議員からの「質問」（問）に該当する部分を黄色マーキングしております。）

### 「香芝市の道路について」

○上田井良二 改めまして、皆さんこんにちは。上田井でございます。

議長のお許しをいただきましたので、一般質問をさせていただきます。

まず、モナミホール、現在は解体も終了しまして、路面のほうを作業していただいているようですけれども、せんだって予算の中にモナミホールの簡易舗装をしていただくということをお話を聞かせていただきました。私は、以前からお話をさせていただいてました碎石だったら周囲のお宅がほこりを絶対かぶるから、舗装をやってほしいというお話を常々させていただいておりますけれども、舗装を決定していただいたことにまず感謝申し上げます。ありがとうございました。

私の今回の一般質問は、大項目1つでございます。

香芝市の道路についてでございます。

アスファルト舗装の重要性、私が平成3年、香芝のこの地に引っ越しをさせていただきました、下水工事等で掘削が終わりますと、その当時はアスファルトの仮舗装もなく、土のままでもございました。非常にびっくりしたこともございまして、それを放置しておきますと、不陸が出てくる、水たまりができたりということが始終ございました。そういうことから考えますと、アスファルトの舗装というのは非常に重要性の高いものでもありますし、やもすれば事故が起きてけがなどもするということではないかなというふうにも思っている次第でございます。しかしながら、近年の傾向から全国的な災害発生によりまして、予算計上されていたが実行できずにあった項目の一つに土木費があるように思います。特に、影響を受けていたのが道路補修ではないかと、私自身も考えておるところでございます。

しかしながら、昨年あたりから長寿命計画が発表され、道路補修の計画実行が今まで以上に進むことが考えられるところでもございます。また、磯壁地域の補修工事も長年地域の皆様よりご要望をいただいておりますお伝えをさせていただいたところでありましたけれども、その件につきましても工事が最近行われたのもその一つではないかと考えます。

今回、それらを含めました香芝市の道路についてを質問していきたいと思っております。

質問の1点目、過去5年間の道路補修予算の金額の推移について伺いたいと思っております。

たしか今年は例年に比べまして、その予算額が増額されていたと思います。その金額の推移について教えてください。

これで壇上からの質問を終わります。

**○都市創造部長（都市計画課長事務取扱）** 過去5年間の市道補修維持管理工事費について、予算ベースで申し上げますと、平成30年度が9,000万円、平成31年度が9,000万円、令和2年度8,800万円、令和3年度1億2,000万円、それと今年度、令和4年度が2億1,000万円となっております。

**○上田井良二** ありがとうございます。

やはり今回増えてきているということでございますけれども、そうしましたら令和4年度の舗装補修工事、これの概要ですね。例えば箇所数とか過年度との比較についてお伺いしたいと思います。よろしくをお願いします。

**○都市創造部長（都市計画課長事務取扱）** 令和4年度の舗装補修工事概要につきましては、磯壁地内の市道9-113号線ほか5路線、舗装面積で約2万4,300平米をする予定でございます。令和3年度の舗装補修工事概要につきましては、上中地内の市道5-73号線ほか3路線、舗装面積で約4,900平米でございました。

**○上田井良二** ありがとうございます。

今聞かせてもらった予算と共に増えておるのかなど。これは、やはり地域の方とか市民の方からご要望いただいた分がかなり入っておるんでしょうかね。そうですね。ありがとうございます。

それでは、今年度、令和4年度の市道の補修維持管理工事費が予算ベースで過年度とは違う理由について伺いたいと思います。

**○都市創造部長（都市計画課長事務取扱）** 令和3年度に市道の長寿命化による安全・安心の確保や維持管理費の平準化を図るとともに、持続可能な道路管理を行うため、香芝市舗装長寿命化計画を策定した中で、計画に基づいた予算計上をさせていただいた結果でございます。

**○上田井良二** ありがとうございます。

そうしましたら、少なくともいろんな箇所数もあるでしょうけども、これがまた今年だけ増えとって、また来年度から下がっていくということは恐らくないであろうというふうに、どんどん市民の方の要望に応えることが少なからず今までよりは増えていくんだろうなということでもよろしいですね。ありがとうございます。

それでは、(2)番目の中項目、道路形態についてお伺いしたいと思っております。

まず、道路の舗装構成、各層ですね。アスファルトとか砂利とか土とか、いろいろあるんですけども、その各層の状況についてお教えいただけますか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 都市計画道路については、路線ごとの計画交通量とボーリング調査による路床地盤を確認して舗装構成を決定しております。また、生活道路においては、表層、アスファルトの黒の部分が5センチ、その下の路盤の部分、上層路盤が10センチ、その下の下層路盤が25センチの舗装構成としており、大型交通量、日100台以上250台未満、路床の強度を8と設定して決定しております。

○上田井良二 ありがとうございます。

交通量も考えてやっていただいているというところなんですけれども、今表層5センチとか言っていたのは、基本的なものだと思うんですけども、各層の厚さ、この違いはどのように決定しているのでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 計画交通量と路床地盤の強度から舗装構成が決定しています。

○上田井良二 ありがとうございます。

今ふと思ったんですけど、最初はこういう5センチとか10センチとかという形でよかったんですけど、調査の結果、交通量が変わったという場合は、路盤構成を変えていくっていうことでいいですね。そうですね。ありがとうございます。

特に、私も大阪からこっちへ引っ越してきました、ひび割れが結構多いなというふうに思うんですけども、わだちっていうんですかね、車が通るタイヤを踏むところだけこう下がるんは、よく名阪国道でよく見かけて、水たまりとか、たまるっていうのがあるんですけども、それじゃなしにひび割れ、俗にひび割れて、そこからタイヤのかからないところからでもこうなっていってるようなところもあるんですけども、ひび割れはなぜ起こるのでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 舗装のひび割れにつきましては、車輪の輪加重により発生する疲労破壊が舗装の圧縮変形を起こし、それが累積することで路面に永久変形として表れるものがひび割れでございます。

○上田井良二 ありがとうございます。

ひび割れを起こさないためには、下に鉄板でも引いたら一番いいんでしょうけれども、そういうわけにはいかないと思うんですけども、ひび割れの発生原因については分かりましたけれども、これまでの舗装の維持管理は、ひび割れやわだち掘れがかなり進行した段階で補修工事を行う方法であったと。私たちが俗に言うあそこへこんでるから、アスファルトが飛んでるから、ちょっと仮に埋めといてっていう形で、それで仮にやっていただいて、その後に補修工事を行うということだったと思うんですけども、これは香芝市舗装長寿命化計画にある事後保全型による手法と考えられますけれども、今年度からは損傷が軽微な状態のうちに適切な対策を取っていく予防保全型の手法に置き換わっていくのでしょうか。そのあたりを教えてください。

けませんか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 議員おっしゃるように、これまでは事後保全型の補修工事を行ってきましたが、昨年策定いたしました香芝市舗装長寿命化計画に基づき、事後保全と予防保全を組み合わせた有効的な維持管理を進めてまいっているところでございます。

○上田井良二 ありがとうございます。

そうしましたら、少しは、それはいろいろあるでしょうけれども、私があそこちょっと傷んでるよというのは、今までやったら 10 回言って直ったものが、少なくとも五、六回とか三、四回とか言ったらやっていただけたと思いを持っとっていいですね。どうですか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 議員おっしゃるように、そういった部分での舗装の補修もありますし、今させていただいているのは、路面性状調査の結果に基づいてさせていただいている部分もでございますことから、補修、何か所かあるところで管理水準値を下がっていけば、そこについては事後保全型でやるとか、一旦水準の手前で予防保全型でやるとかというふうになるうとは思いますが、ただし、おっしゃるように、いろんな依頼があったときに、こうなってるよって現地を確認した中で、それについては今までどおり対応させていただきたいというふうに考えております。

○上田井良二 ありがとうございます。

すぐやっていただくのが一番ええんですけどね。なかなか予算もあることですし、予算をしっかり取っていただいて、1つの手法というんですか、全体を見渡した中でのこれを行って、あれを行って、こうという順番がこう決まっていけるようになったのかなというような捉え方でいきたいと思っておりますけれども、それでは中項目の(3)番目、今回夏休み中に、特に通学路も重なっておりますけれども、磯壁の地内の舗装補修工事を行っていただきまして、地域の皆様から本当に喜んでいただいております。白線も、また通学路のグリーンベルトも引いていただいたということで、安全性がまた確保できたのかなというふうに思っておりますけれども、磯壁地内の道路についてなんですけれども、今回舗装工事を行いますと、磯壁地内の道路分類計画書、長寿命化計画の計画書の図面を確認すると、分類Cであったんじゃないかなというふうに私自身は思っておりますけれども、それで間違いないでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 今回舗装修繕を行った道路につきましては、分類Cでございます。間違いございません。

○上田井良二 ありがとうございます。

そうしましたら、今回の舗装補修工事、これは今回については予防保全型になるんでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 今回舗装させていただいた、かなり延長も長かつ

たということになっておりますが、今回の舗装補修工事につきましては、分類Cの管理水準を下回っている箇所もありましたし、管理水準に達していない箇所も両方ありましたので、今回の部分につきましては事後保全型と予防保全型の両方での維持管理手法となっております。

○上田井良二 ありがとうございます。

そうしましたら、舗装補修工事、これは白線だけを引いたところがあるようなんですけど、これは全て完了と捉えていいのでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 今回の舗装工事、市道9-113号線、9-89号線につきましては、出口橋まで今年度施工が完了しておりますが、出口橋から北側について、旧県道の下田良福寺線までの区間がまだ未施工となっております。また、磯壁新在家線についてもまだ未施工でございます。

○上田井良二 ありがとうございます。

未施工というのは、確認ですけども、出口橋から味苑の信号のところまでということですね。ありがとうございます。

それでは、道路補修の依頼、これは方々からあったと思うんですけども、いつ頃、どなたから要望等が出ておりましたでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 道路補修の要望につきましては、令和2年12月7日付で磯壁自治会長様からご要望がございました。

○上田井良二 ありがとうございます。

舗装、補修以外でいろんなところからこれもまたあったと思うんですけども、舗装、補修以外の依頼事項は何かございましたでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 要望の内容につきましては、側溝蓋の老朽化によるがたつき、改修依頼や警戒標識の老朽化から見えないための取替え依頼がございました。

○上田井良二 ありがとうございます。

今回味苑さんまでやっていただいたら一番よかったかと思うんですけども、かなり私も聞きましたところ、業者さんのほうで工事をするに当たって、通行止めを多分されておりましたよね。看板等もあちこち立てていただきましたけれども、地域の皆さんの車の出入りのため駐車場もかなり確保していただいたようなんですけども、今回その努力をしていただいてもなおかつ、出口橋からその信号まで区間ができてないということなんですけども、未施工部の舗装補修工事はどのようにされる予定なんでしょうか。

○都市創造部長（都市計画課長事務取扱） 磯壁地区の未施工部分につきましては、沿道に月ぎめ駐車場、これは4か所ほどございます。そのことから、駐車場利用者に対して施工時の利用ができない旨の周知及び協力の依頼を図る方法等を管理会社と協議を実施していくことで、

時間を相当要すると考えております。協力が得られれば、引き続き舗装工事を実施していく予定でございます。

○上田井良二 ありがとうございます。

舗装工事されていないところでも白線とグリーンベルトを引いていただきまして、非常にもったいない気もするんですけど、できましたら舗装工事も、南へ抜けていく抜け道の一つなんですけども、あの辺りが一番傷んでるのかなというふうにも思いますので、地域の方々は白線を引いてもらったら、それでもいいよとか言ってくれる方もおられるんですけども、すっきりとできるんですしたら早急に。また、工事をやるにおいては学校の休みの間とか、考えなあかんのかなというふうに思うんですけども、ご苦勞をおかけいたしますけれども、よろしくお願ひしたいと思います。

今回、磯壁地内の舗装工事、先ほどもお話しさせていただきましたように、地域の一つの課題でもございました。

それから、もう一つの課題に交通量の増加、今回舗装工事をしていただきましたのは、非常に交通量が増えておるのかなと。地域の方も、決してカウンターとかで計ったわけではないんですけども、交通量が非常に増えておるというのが、この近くの近鉄の高架ができてから非常に増えたのかなと。

国道を回避する一つの抜け道的なものがございまして、そこにたまたま通学路であるというようなことでございまして、通行量の多いところに後から住まれた方については、何であんな交通量が多いのにわざわざ通学路を持って行ってんねんというような、後から通学路を決定したような言い方をされる方もおられますけれども、一つの課題ですね。交通量増加による安全対策、これが一つまだ残っております。通学路でもありますことから、今回、先ほども言いましたように白線とグリーンベルト、引き直しをしていただきました。しかしながら、舗装された区間が全体の4分の3ほどやっていただいて、私も何回か通らせていただきましたけれども、少し路盤も替えていただいたのかなというような感じ、ただ舗装を打ち替えたというような感じではないようでもございます。

そうなりますと、人の気持ちといいますと、きれいな道路を走るということで、これから交通量が反対に増えるんじゃないかなという思いがございまして、それも考えることもございまして、あそこの地域の方も通学される時、下校時にも立っていただいております。自治会さんによりまして、通学路と書かれた旗をつけていただいているという、対策をいただいているんですけども、これを機にひとつ安全対策、早急な事故対策が必要であると考えますが、その点についてお伺いしていきたいと思っております。

さらなる安全対策の一つとして、今までは私の考えとしても通学路である交通量の多いとこ

ろを車の制限を、単純に言えば通行させない、一方通行化にする、ゾーン 30 にするというようなことを考えておりましたけれども、そうじゃなしに考えの転換の一つとして、できることであれば、通学路の変更をすることはできないのかなと思うんですけども、それについてはどうでしょうか。

**○教育部長** 基本的に通学路を変更することは可能でございます。今回ご質問いただいている磯壁地内を南北に縦断する道路、これは地域の主要道路でございます、その路線を迂回するための適当な道路がございません。しかしながら、子供たちのさらなる安全を確保するために、市道 9-76 号線をはじめとする主要な道路にアクセスするまでの区間については、通学路の変更ができないか、そのあたりをまた学校、PTA と検討のほうをしてみたいと思います。

**○上田井良二** ありがとうございます。

一つの考えとして、なかなか難しいと思うんですよ。南北にズボっとこう通ってる道がないというね。でも、あの磯壁の地域の中で通学される時間帯に一番通るのがあの南北の道じゃないかなというふうに思いますので、これを機に、できましたらそういう形もあるじゃないかなという提案をさせていただきたいと思います。

続いて、それでしたら通行制限についてはどうなんでしょうか。そのあたりを教えていただけますでしょうか。

**○危機管理監兼生活安全部長** 通学路の安全対策を含めた中での交通規制でございますけれども、基本的に当該地域の地元の総意を得た上で自治会様のほうから要望書を出していただいているといったことで、その要望書をもちまして、市といたしましては香芝警察署に依頼をさせていただくと。その中で、交通の状況を鑑みながら判断していただいているといったことでございます。

以上です。

**○上田井良二** ありがとうございます。

いろいろと考えていただいていることだとは思いますが、次の中項目の(4)番ですね。香芝市通学園路の安全確保のための合同会議について、これは年 1 回やっているといると思うんですけども、これまず合同会議の参加者、教えていただけますでしょうか。

**○教育部長** 参加者でございますけれども、これにつきましては国道、県道、市道の道路管理者、それとしまして奈良県国道事務所、高田土木事務所、公園道路の管理者、そして香芝警察署、生活安全課、土木課、教育委員会でございます。

以上でございます。

**○上田井良二** ありがとうございます。

これは、開催頻度は年 1 回と聞いてるんですけど、頻度とその時期を教えてくださいませんか。

○教育部長 年1回で、例年8月下旬をめどに実施しております。

○上田井良二 ありがとうございます。

そうしましたら、この検討内容ですね。どういうことを検討していただいているんでしょうか。それを教えていただけますか。

○教育部長 学校から危険箇所等の要望を全数議題としてあげさせていただいております。そして、その箇所の対策、検討、またそれを担当する所管の割当てなどを行っておるところでございます。

○上田井良二 ありがとうございます。

そしたら、その会議でこれをやっていこうと決まった、ここはここの課がお願いしますねという形でやっておられるんですね。それで、次の質問になるんですけども、その検討結果で次年度、予算を取ってこうやっていくということによろしいですか。

○教育部長 これにつきましては、合同会議後に改めて現場を検証して、軽易なものにつきましては現年度で対策を実施してまいります。そして、相当な費用が発生する場合には、補助金等の取得ができるかどうかも含めまして、次年度以降に予算要求して対策を実施してまいります。

○上田井良二 ありがとうございます。

年1回でしたら、今の話を聞かせてもらったら、8月にやって部署を決めて、予算を計画して、予算を決定して次年度にやっていくということなんですけども、せめて順番とか、例えば10個あったら、来年度は3か所か4か所しかできないということがあっても、次の順番を決めていく上において、年何回か、少なくとも2回、やっていただく回数を増やすという予定はあるんでしょうか。

○教育部長 この会議ですけども、開催するまでに学校、幼稚園、PTA、地域からの要望箇所の把握、そして整理、また関係機関との調整を行います。相当数の案件が出てまいります。会議後につきましては、現場の検証、対策案の検討、国、県への実施内容の報告や最終的にはホームページに掲載するまで相当の期間を要することになりますので、合同会議の回数を増やすことは難しいと考えております。

○上田井良二 ありがとうございます。

そうしたら、今のところは難しいという捉え方なんですね。私もそれを聞いて、年1回、市民の方からご要望をいただくと、私の言い方も悪いんか分からないんですけど、年1回しかやってないんですと。しかと、こう言ってしまうんですけども、それを何回かできないんですかというような厳しいご意見もいただくわけですけれども、今ではちょっと難しいというような感じなんですね。分かりました。



それでは、合同会議後、危険な箇所を把握した場合、今話を聞いたら、会議で担当が決まりました、次年度やります、その会議を緊急を要する危険な場合、今年、今年度中にやるということはないのでしょうか。そのあたり、どうなのでしょう。

**○教育部長** 合同会議後につきましても、そういった危険箇所等、要望につきましては随時お聞きしているところでございます。その中で、緊急を要するもの、そうでないものを把握して対策をまいります。緊急を要するものはすぐに対応してまいりますし、そうでないものはまた翌年度に回すなりしていきます。そういったことで、合同会議後に要望された箇所につきましては、実際には次年度の要望として処理しますので、公表結果のほうには反映されてはきません。

**○上田井良二** ありがとうございます。

安全対策の一つですので、思い出されますのは、忘れた頃に車が児童が登校してるときに突っ込んでしまったりとか、けがとか亡くなられる方が出てくるというのがありますと、どきっとする場合がありますよね。いろんな形で考えながら、例えば私も以前会社に勤めとった頃、昔のやり方なんですけれども、予算が決まった上で3月頃になったら、どこの市町村でもそうだったかと思うんですけれども、年末に予算が余りでしたら舗装工事が増えると。忘年会の頃によく舗装工事をやとったという思いがあるんですけれども、そういうのを聞きますと、なかなかそういうのはございませぬということで、今年度の予算を使い切るというまでも行かずに、なかなか足りないということも聞いております。しかしながら、安全第一じゃないかなというふうに思うんですけれども、対策、考える部署、また実行する部署、なかなかこう違うところもありまして、なかなか役所の中で、悪口ではないんですけども、縦割りの行政で、横のつながりがなかなか難しいという部分もあるかと思えます。

しかしながら、それをしっかり捉えていただいて、いつも子供たちに誰よりも熱い思いを持っておられる教育長、しっかりとまた先頭に立ってこの思いを、子供たちを守るということで、ちょっとでも、例えばですけども、先ほど質問させていただきました通学路を一部変えるとか、全部じゃなしに一部だけでも変えるっていうことは、交通量の多いところから子供たちを守ることができる。ちょっと遠回りになるという親御さんもおられるかも分からないですけども、そのあたりも考慮していただきながら、安全対策をやっていただきたいなというふうに思います。

そして、今回の長寿命化計画に沿って、新たな、今までにない補修工事、また安全性を確保するものをスピード感のあるものに。香芝ってそうやった、ちょっと早うなったねと、言ったらすぐやってくれたと。よくお母様方からよくいただきますと、仮に埋めるだけでもすぐやってくれたという、そんな、アスファルトを引き直しなんかしたら、すごく喜んでいただいてね、

工事やってんねんというてお電話をいただく、すごい喜んでいただくことがございます。それを、市民の皆さんの笑顔が増えるように、スピード感あふれる工事を今後ともやっていただくことをお願いいたしまして、私の一般質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。よろしくお願いたします。